

令和5年度「比良山系山岳パトロール実施報告書」

作成日：2023年12月22日

パトロール実施日	令和5年 12月17日(日) 天候 曇り時々晴れ一時雪
山岳会名(団体名)	東レ滋賀山岳部
参加人員 代表者名・人数	植田 武士 合計5名
実施コース (コースタイム) ・コース名に○印 ・具体的なコース (積雪状況等を含む)	(実施ルートを詳細に記載して下さい。) ・ A ・ B ・ ③ ・ D ・ E イン谷口→大山口→金糞峠→コヤマノ岳→武奈ヶ岳→ (7:20) (7:30) (8:35) (9:45) (10:00) →八雲ヶ原→北比良峠→大山口→イン谷口 (11:00) (11:50) (12:50) (13:00) 金糞峠を越えてコヤマノ岳へ向かう登りあたりからうっすらと積雪あり。 武奈ヶ岳からイブルキノコバまで、表面を覆う数センチ程度の積雪あり。
(※) 登山届投函箱の 状況	(修繕等が必要なもの、筆記用具・記入用紙の状況、錠前の状況など記載して下さい。) 投函箱: 異常なし(写真1~4)
(※) 道標の状況	(破損しているもの、比良ロープウェイ・リフト等の名称が表記されており、修繕等が必要なものを記載して下さい。) 標識破損 写真25 イブルキノコバから約150m先、標高952m 写真26 イブルキノコバから約250m先、標高948m
(※) レスキューポ イントの状況	(表示板が破損していたり、取れかかっている箇所があったりすれば・場所名 ・標識No等を記載して下さい。 携帯電話の通信状態のチェック・メーカー・機種別を記載して下さい。) レスキューポイント表示板は、問題なし(写真5~15)。AU携帯電話にてRPダケ道 3での電波の棒が立っていなかった。他は4Gの電波が1~4本。
(※) コースの状況	(橋の破損、通行止めの表示やロープの老朽化等の箇所があれば記載して下さい。) 橋破損 写真16 コヤマノ岳へ向かう渡渉点。金糞峠から約600m先、標高881m 写真17 イブルキノコバ付近、標高959m
(※) その他	(コースがわかりにくく新たに道標が必要と思われる箇所、その他危険なため、何らか の対策が必要と思われる箇所等があれば記載して下さい。) 特になし

<p>単独登山者に ついて</p>	<p>(・年齢・男女の区分・登山コース・その他 等を記載して下さい)</p> <p>武奈ヶ岳山頂にて50代男性3名、山頂付近にて60代男性1名、イブルキノコバ付近にて40代男性の単独登山者に会った。ダケ道で50代男性に会う。昼を過ぎていたので、行先を確認。北比良峠で引き返す予定とのこと。</p>
<p>登山者への指導 等</p>	<p>(登山者の様子&状況、登山者への指導等をされた場合はその概要を記載して下さい。)</p> <p>山頂付近の風が強く吹いていたので山頂に向かう方に注意喚起をした。大山口付近で会った女性2名が登山届未提出であったので、次回以降の提出をお願いした。</p>



(写真1) 伊谷口登山届入ボックス



(写真2) 志賀駅登山届ボックス



(写真3) 比良駅登山届ボックス



(写真4) 蓬萊駅登山届ボックス



(写真5) RP正面谷1



(写真6) RP正面谷2



(写真7) RP正面谷3



(写真8) 縦走11



(写真9) RP中峠4



(写真10) RP中峠6



(写真11) RP八雲2



(写真12) RP縦走8



(写真13) RPダケ道3



(写真14) RPダケ道2



(写真15) RPダケ道1



(写真16) 橋1



(写真17) 橋2



(写真18) 標識1



(写真19) 標識2



(写真20) 標識3



(写真21) 標識4



(写真22) 標識5



(写真23) 標識6



(写真24) 標識7



(写真25) 標識8



(写真26) 標識9